

研究成果展開事業 研究成果最適展開支援プログラム

産学共同(育成型) 事後評価結果

体系的課題番号	: JPMJTR20U8
採 択 年 度	: 2020 年度
分 野	: アグリ・バイオ
研究開発課題名	: 生物に学ぶ表面構造と樹脂製抗菌・殺菌材の開発
プロジェクトリーダー 研究責任者	: 伊藤 健(関西大学)

評価結果の総合所見

本課題は、ナノドット、マイクロドットの作製技術を確立するとともにその素材特性である抗菌・殺菌能を生かした樹脂材料の開発を目指すものである。

概ね目標を達成し、次の研究開発フェーズ移行に必要な成果が得られた。今後の取り組み次第では十分に企業との共同研究に繋がる可能性がある。

多くの企業がこの技術開発に興味を示しており、社会実装が期待される。ナノ、マイクロレベルの構造体の抗菌、殺菌性だけでなく、防汚、反射低減、超撥水などの機能の実用化の可能性もある。

一方、殺菌活性については、殺菌メカニズムや抗菌スペクトルなどを重点的に解明して基盤を固める必要がある。

以上